



平成26年10月14日

お知らせ

資料提供先：島根県政記者会

将来の「土木男子」、「土木女子」が 橋梁の点検方法を現場で学習します！ ～松江高専の学生が橋梁点検を現場で体験～

橋梁の多くが高度成長期に一斉に建設され、今後、高齢化が一斉に進むことから、橋梁の長寿命化ため、補修工事が重要となってきます。

松江国道事務所では松江高専と連携し、道路橋の老朽化の現状や橋梁点検方法について、学習会を実施しますので、お知らせします。

この学習会は、将来の土木技術を担う学生を対象に、老朽化の現状や橋梁点検の実体験を通じて、理解を深めてもらうのが目的です。

- 対象橋梁： 松江市竹矢町地内、山陰道 竹矢IC付近・なちやくや こうかきょう (のぼり・くだり)
中竹矢高架橋(上・下)
(別紙参照)
- 実施日時： 平成26年10月24日(金) 9時30分～11時30分(小雨決行)
- 参加者： 松江工業高等専門学校 環境・建設工学科 4年生 33名(うち女性11名)
先生3名
- 学習内容： ○老朽化の現状、橋梁の損傷度についての説明
○損傷(ひび割れ等)のメカニズムについての説明
○橋梁下部工—橋台のひび割れ等の近接目視による確認
○橋梁上部工—鋼材の腐食、さび等の近接目視による確認
床版(コンクリートの床材)のひび割れ等の近接目視による確認
※近接目視の点検には、橋梁点検車(高所作業車)、橋梁検査路を使用して行います。
- お願い： 駐車場の関係上、取材希望の方は事前に、『現場担当』へ連絡を頂きますようお願いいたします。

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所
島根県松江市西津田2丁目6番28号

副所長(管理)	おおはら ひでお 大原 英雄 (内線205)
(現場担当)管理第二課長	こうだ のぶたけ 甲田 展文 (内線441)
(広報担当)計画課長	やまもと としひこ 山本 俊彦 (内線261)

TEL：0852-26-2131(代表) URL：<http://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/>
：0852-26-0611(夜間・休日)



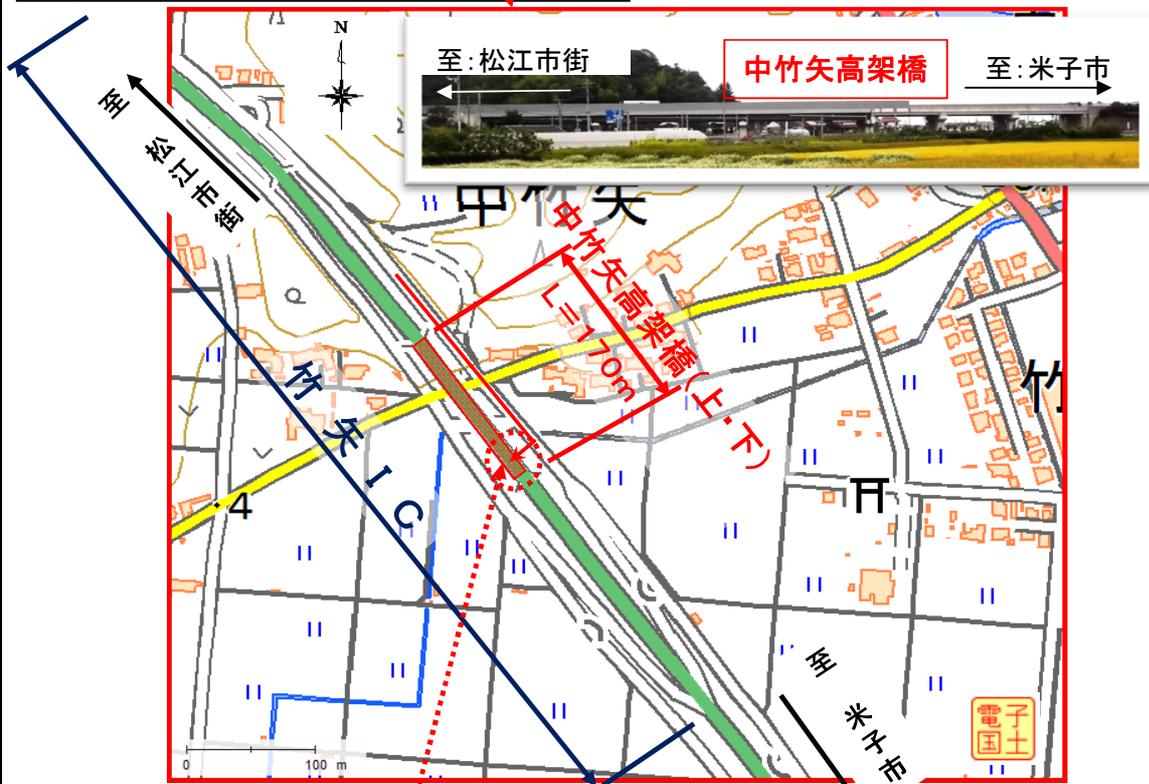
※松江国道事務所では、twitter(ツイッター)による道路情報発信を行っています。

ツイッター：http://twitter.com/road_matsue

QRコード



【別紙】位置図



報道関係者の駐車場は、中竹矢高架橋下を予定しています。山陰道、上り側(東進側)側道を通行し、お集まり下さい。

【参考事例】

